

Information

学会開催案内・製品紹介などの
情報をお届けします

『医療政策を問いなおす — 国民皆保険の将来』発行



地域医療構想の策定や地域包括ケアが推進され、2018年度には改正国民健康保険法の施行、診療報酬と介護報酬の同時改定が予定されている。このような矢継ぎ早の医療制度改革に伴い国民皆保険は形骸化するリスクがあると著者はいう。「日本の国民皆保険の特質や基本構造を押さえ、近未来の人口構造の変容の影響を正確に把握したうえで、医療政策を問いなおす必要がある。それを論じることが本書の目的である。」(序章より)

目次■序章 問題の所在／第1章 日本の国民皆保険の構造と意義／第2章 歴史から得られる教訓と示唆／第3章 近未来の人口構造の変容／第4章 人口構造の変容が医療制度に及ぼす影響／第5章 医療政策の理念・課題・手法／第6章 医療提供体制をめぐる課題と展望／第7章 医療保険制度をめぐる政策選択／終章 結論と課題

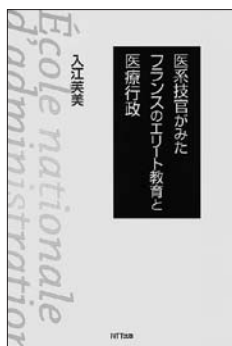
著■島崎謙治

定価■本体920円＋税8%

新書判／272ページ／筑摩書房刊

ISBN：978-4-480-06863-7

『医系技官がみた フランスのエリート教育と 医療行政』発行



医師の中のわずか0.08%という「医系技官」(医師免許を有し、専門知識を生かして医療制度作りに携わる技術系行政官)である著者が、エリート官僚を養成するENA(フランス国立行政学院)に留学し、そこでみた官僚教育と医療行政とは……。フランスの「本物」のエリート教育と医療制度を紹介する。

目次■第1章 国立行政学院(ENA)への留学／第2章 ENAにおける教育／第3章 フランス社会の成り立ち／第4章 フランスの社会保障制度／第5章 フランスの医師不足対策／第6章 フランスの公衆衛生政策／第7章 フランスのたばこ対策／第8章 フランスの新型インフルエンザ対策／第9章 フランスの医療事故補償制度／第10章 フランスにおける終末期医療

著■入江美美

定価■本体2,800円＋税8%

四六判／300ページ／NTT出版刊

ISBN978-4-7571-6068-2

第2回 日本医療安全学会学術総会

日程■2016年3月5日(土)・6日(日)

会場■東京大学本郷キャンパス(東京都文京区)

テーマ■医療安全文化と臨床ガバナンスの向上

プログラム■下記URL参照

事前参加申込■2016年1月25日(月)まで

参加費■会員9,000円、学生4,000円、その他1万2,000円

事務局

☎/FAX 03-3817-6770

✉ 2amt@jpscscs.org

URL <http://jpscscs.org/2ndJPSCS/>

医療安全実践教育研究会 第3回学術集会

日程■2016年2月28日(日)

会場■大阪大学中之島センター10階(大阪府大阪市北区)

テーマ■地域包括ケアにおける水平・垂直連携とその実践教育に向けた方法論

プログラム■特別演題「医療事故調査制度の創設の経緯、特徴、課題」山本和彦(一橋大学大学院法学研究科教授)／基調講演「High-Reliability Organization (HRO) から High-Reliability Area (HRA) へ—南大阪医療安全ネットワークチームの想い」辰巳陽一(近畿大学医学部附属病院医療安全対策室室長)／シンポジウム「透視医療から学ぶ地域包括ケアに向けた水平・垂直連携」／ほか

参加申込■下記URLより

参加費■会員無料、非会員5,000円(抄録集およびネットワーキング参加費を含む)

事務局(滋慶医療科学大学院大学内)

☎ 06-6150-1336

FAX 06-6150-1337

✉ info@msers.org

URL <http://www.msers.org/gakujuyutsu>